

# 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家

NATIONAL HANAYAMA YOUTH OUTDOOR LEARNING CENTER

令和2(2020)年度

## 概要



体験の風をおこそう

国立花山青少年自然の家

国立花山青少年自然の家  
南蔵王野営場

## 交通のご案内

独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立花山青少年自然の家  
〒987-2593 宮城県栗原市花山字本沢沼山61-1  
Tel 0228-56-2311 Fax 0228-56-2469  
E-mail : hanayama@niye.go.jp URL https://hanayama.niye.go.jp/



	<b>車利用</b> (東北自動車道) 栗館 I.C. 28km 約 35分 古川 I.C. 38km 約 45分 若柳金成 I.C. 30km 約 40分	<b>花山青少年自然の家</b>	富野原 (終点) 所迎え車 約 10分 (要予約)
	<b>公共交通機関</b> くりこま高原駅 仙台 バス約 70分 築館 (東換) バス 約 45分		

独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立花山青少年自然の家  
南蔵王野営場  
〒989-0731 宮城県白石市福岡深谷字白萩山 39  
Tel 0224-24-8126 Fax 0224-24-8128  
E-mail : yaejjo87@smile.ocn.ne.jp URL https://hanayama.niye.go.jp/yae/



	<b>車利用</b> 東北自動車道 白石 I.C. 12km 約 20分 東北新幹線 白石蔵王駅 15km 約 25分 東北本線 白石駅 14km 約 23分	<b>南蔵王野営場</b>
	<b>定期バス・タクシー</b> 白石蔵王駅 24km バス約 45分 白石駅 23km バス約 40分 遠刈田温泉 タクシー 9km 15分	

**子どもゆめ基金**  
子どもゆめ基金は、子どもの体験活動・読書活動などを応援し、子どもの健全育成の手助けをする基金です。

**早おき朝ごはん**  
子供の成長には、早寝早起き朝ごはんをはじめ、十分な睡眠、バランスのとれた食事、適切な運動など規則正しい生活習慣が大切です。

**リックファミリークラブ 会員募集中**

## 令和2(2020)年度 運営方針

当機構の第3期中期目標期間4年目にあたる本年は、2年後に迎える予定の第4期中期目標期間を見据えつつ、新学習指導要領等を意識した事業運営に務めます。このため、昨年度から開始した「新しい公共型」の運営協議会において、様々な立場の委員の皆様から多様な意見をいただきながら、全職員が同じ方向に向かって業務運営にあたる組織づくりを目指します。

看板事業である「カラダにeキャンプ」は、8年間の成果と課題を整理しつつ、実行委員会において今後の方向性を検討するとともに、関係機関と協力して普及に務めます。

2016年度から取り組みを始めた「幼児の運動プログラム」は、栗原・大崎・登米の3市教育委員会や幼稚園・保育所等と連携して活動を充実させると共に、「遊び」の重要性について保護者に普及する取り組みを強化します。  
また、「教科に関連付けた体験活動プログラム」は、昨年度に実施した小学校のプログラムに続いて、中学校が活用できるプログラムの開発を進めていきます。

青少年教育のナショナルセンターとしての役割を果たすため、関係機関との連携強化を図りながら、引き続き青少年の体験活動の重要性を社会に発信する「体験の風をおこそう」運動及び「早寝早起き朝ごはん」国民運動に取り組みます。また、関係機関と協働し、教育事業を企画する体制の強化にも取り組んでいきます。

国立花山青少年自然の家 所長

### 国立花山青少年自然の家利用必要経費

- 施設使用料**
  - ▶ 泊
    - 学校・青少年団体 …… 無料
    - 学校・青少年団体以外の一般利用団体 …… 1人 810円
  - ▶ 日帰り
    - 全団体 …… 無料
- シーツ等洗濯費用 (一組分)**
  - ▶ 本館 (シーツ2枚、枕カバー1枚) …… 300円
  - ▶ キャンプ場 (シュラフ用シーツ1枚) …… 240円
- 食堂関係料金 (株) ニッコトラスト**

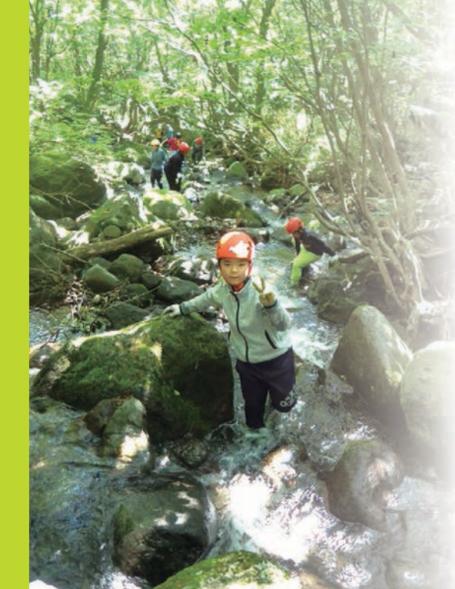
▶ 定食 (バイキング方式) (令和2年4月1日現在)

	朝食	昼食	夕食	合計
4歳児～小学生未満	330円	440円	530円	1,300円
小学生	460円	540円	660円	1,660円
中学生以上	470円	550円	680円	1,700円

※ 3歳児以下は無料です。

  - ▶ 弁当、携行食及び野外炊事もご注文いただけます。詳細は、ホームページをご参照ください。
- その他**
  - ▶ 活動プログラムにより、教材費等がかかる場合があります。
  - ▶ 寝具類を汚損してしまった場合は、利用者負担となります。
  - ▶ 南蔵王野営場の利用必要経費は、南蔵王野営場事務室にお問合せください。

※ 価格は、消費税込みの料金です。



### 国立花山青少年自然の家について



1975年の学制百年を記念する事業として、自然の中での集団宿泊生活を通じて、健全な少年の育成を図るために国立少年自然の家が設置されました。花山青少年自然の家は国立少年自然の家の4番目の施設として、昭和54年7月に開所しました。

当施設は宮城、秋田、岩手の県境を中心とした栗駒国立公園の中の主峰「栗駒山」の南麓に位置し、四季折々に色を変える草木や風が運ぶ小鳥のさえずりに自然の美しさを、そして、一面の銀世界に姿を変える冬の厳しさと、壮大な大自然の営みを私たちに見せてくれます。平成18年4月からは、南蔵王にも野営場を設けております。

砥沢や花山湖等豊かな自然環境に囲まれた青少年教育の拠点として、年間を通じ、東北地方を中心に多くの青少年が訪れ、野外活動・スポーツ・研修等に利用されています。



敷地等

敷地面積	201,159 m <sup>2</sup>
建物延面積	12,301 m <sup>2</sup>
活動エリア	2,501,802 m <sup>2</sup>
キャンプ場敷地面積	137,000 m <sup>2</sup>

### 花山青少年自然の家 案内図

**施設概要**

第1 野外炊事場…屋根付き かまど 40口  
 第2 野外炊事場…屋根付き かまど 30口  
 野外トイレ…1カ所  
 営火場…4カ所(大・中・小2)  
 ロープトゥ…約80m(冬期間)  
 冒険の森…PA ロープコース(ローエレメント12コース)

**管理研修棟**

事務室・保健室・会議室・打合せ室  
 研修室…大(約100人収容)・中(約40人収容)・小(約30人収容)  
 オリエンテーション室…約150人収容  
 プレイホール…バスケット・バレーボール・バドミントン・卓球など  
 工作館…クラフト等創作活動・野外炊事等  
 クラフト室…クラフト等創作活動  
 講師室…シングル2室・ツイン4室・和室1室

**生活関係棟**

食堂…232席  
 浴室…山の湯(60人)・花の湯(40人)・星の湯(4人)  
 売店…日用雑貨・菓子・飲み物等  
 乾燥室…服乾燥・靴乾燥

**キャンプ場**

宿泊室…16人×24室・8人×3室  
 談話室…4室  
 宿泊室…4人×8室・2人×2室



### リック (マスコットキャラクター)

当青少年自然の家の周辺でよく見られることや、親しみやすいことからマスコットを「リス」とし、リスをイメージさせることや、野外活動のメインである登山、ハイキングに不可欠なリュックにちなみ、ニックネームを「リック」とした。(平成9年2月19日制定)

### 組織図



### 南蔵王野営場 案内図

**南蔵王野営場施設概要**

敷地面積	438,558m <sup>2</sup>
建物延面積	2,626m <sup>2</sup>
主な施設・設備	常設テント(37張)、移動テントデッキ(55基)、炊事場、水洗トイレ、営火場、キャンプセンター(兼露天風呂)、シャワー棟、乾燥室、駐車場、キャンプ用品(テント・シュラフ・炊事用具等)

※キャンプ用品の貸出しは有料となります。

あずま石楠花

**所章**

花山の頭文字「H」と吾妻石楠花(あずましゃくなげ)の花びらをかたどり図案化したものであり、また、花びらが4枚なのは、国立の少年自然の家の設置順位が第4番目の意味です。(図案 初代庶務課長 松田靖夫氏)

**沿革**

昭和 49年 1月	国立第4少年自然の家設置が宮城県栗原郡花山村に決定
昭和 53年 10月	機関設置(文部省内)
昭和 54年 7月	国立花山少年自然の家一部事業開始(定員200名)
10月	管理研修棟、生活関係棟完成
昭和 55年 5月	事業本格化(定員400名)
10月	開所式挙行、所旗制定
11月	すりばち広場、冒険広場等完成
昭和 58年 8月	キャンプ場開場
昭和 59年 3月	工作館完成
昭和 61年 4月	利用者50万人達成
平成 元年 3月	キャンプ場バンガロー8棟完成
平成 3年 10月	利用者100万人達成
平成 6年 11月	野外炊飯場用具庫完成
平成 9年 2月	マスコットを「リス」、ニックネームを「リック」に決定
平成 9年 3月	キャンプ場シャワー棟完成
平成 9年 12月	簡易スキーリフト(ロープトゥ)設置

平成 11年 1月	利用者150万人達成
平成 11年 10月	開所20周年記念式典挙行
平成 12年 11月	冒険の森(PAロープコース)完成
平成 13年 4月	行政改革により、独立行政法人国立少年自然の家国立花山少年自然の家へ移行
平成 16年 9月	利用者200万人達成
平成 17年 4月	花山村が栗原市花山となる
平成 18年 4月	組織改編に伴い、独立行政法人国立青少年教育振興機構国立花山青少年自然の家へ移行
同	国立南蔵王青少年野営場が花山所管となり国立花山青少年自然の家南蔵王野営場に名称変更
平成 20年 6月	岩手・宮城内陸地震による被災のため利用者の受入停止(南蔵王野営場のみ稼働)
平成 22年 5月	利用者の受入再開
6月	事業再開記念式典挙行
平成 23年 3月	東日本大震災による被災のため利用者の受入停止(4月より一部受入再開)
4月	南三陸町被災者の避難所開設(～同年9月まで)
平成 28年 9月	利用者300万人達成
平成 30年 11月	リックの森、星空広場整備